

『一人の笑顔のために』

「東熊会会員による里帰り講話」

セブン銀行代表取締役 二子石会長に学ぶ

12月21日、阿蘇郡高森町出身で株式会社セブン銀行の代表取締役会長の二子石謙輔氏をお招きし、「世のため 人のため 自分のため」と題し、講演をしていただきました。

当時、多くの方が「失敗する」と反対したセブン銀行の起ちあげに、50歳の時に取り組まれたそうです。日本で働くために来日されている多くの外国の方々から自国への送金ができるサービスができるように取り組まれるなど、利益より社会の変化に対応し、社会の課題を解決するための銀行づくりを目指されました。お客様の不便、不満、不安の解消を追求されていたそうです。

その結果、今やATM2万5千台を超える高収益銀行となっています。

二子石会長は、「今思うこと」として次のようなことを話されました。



◎ 社会に出て仕事をする = 生きる場所を見つけること

◎ 誰のために生きるか = 世のため人のため それが自分のためになる

◎ 人生思い通りにならない = 失敗や挫折は自分を成長させてくれる入り口だと思うこと

◎ 逃げずに頑張れば運も味方する = 「球は腰を落として正面でとる」

◎ 人との出会いで人生は変わる = 良い出会いは普段の行いで決まる

◎ 新しいことはやってみないとわからない = やらない人には何もわからない

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

『豊かな心』『秀れた知性』『強い心身』を育む三加和中学校

令和2年も終わりを告げようとしています。今年は新型コロナウイルス感染症対策のために、例年通りの教育活動が実施できない場面が多ありましたが、大きな事故等もなく今日の日を迎えることができたことに感謝をしているところです。これもひとえに、三加和中生徒のがんばりとそれを支える保護者の皆様のご支援ご協力の賜と感謝申し上げます。



まだ、コロナ禍であり、十分な対策の継続が必要な毎日が続きますが、「自主・創造・剛健」の校訓のもと、『豊かな心』『秀れた知性』『強い心身』を育むための教育活動を令和3年も推進していく所存です。今後とも保護者の皆様のご理解とご支援ご協力をお願い申し上げます。

よいお年をお迎えください。



PTA 役員の皆様に、立派な門松をつくっていただきました。ありがとうございました。